

# 令和6年度 第1回学校関係者評価委員会

日時：令和6年9月5日（木）18：30～

場所：宮内小学校 家庭科室

## 1 開会挨拶（学校長）

まず、第1回の学校関係者評価委員会は、当初5月の開催予定だったが、運動会や修学旅行等の諸行事の関係で、本日の開催となったことをお詫びしたい。

さて、1学期は、運動会や修学旅行といった大きな行事を無事に終えることができた。また、夏休み中も大きな事故の報告もなく、安心している。非常に暑かったせいもあり、外で遊ぶ児童の姿を見かけることが少なかったように思う。また、夏休み中の様子などを皆さんから聞かせていただきたい。

それから、夏休み中から体育館の工事が始まった。現在、児童は遊具が使用できない状況となっているが、遊び方の工夫をしながら休み時間を過ごしている。

今日は、前期の学校運営に関し、様々な意見を聞かせていただきたい。

## 2 協 議

### (1) 前期学校評価について

#### ◇ 学校からの考察

- 教職員アンケートでは、ほぼ全ての項目で肯定的な評価の割合が高いものの、質問8の「学力調査を生かし、授業に生かすことができたか」という項目の評価がやや低い。今後、各種調査の結果を授業改善に生かしていきたい。また、質問13の「特別の教科 道徳の充実、授業の工夫改善」の項目もやや評価が低い。今後、心に響く道徳教育の充実に努めていきたい。
- 児童のアンケートからは、どの項目も肯定的評価の割合が高いことが分かる。しかし、質問2の「学校へ行くのが楽しい」に対し、13.9%の児童が「あまりあてはまらない」、「まったくあてはまらない」と回答している。児童にとって魅力あふれる学校づくりに努めていきたい。
- 保護者アンケートからは、おおむね良好な評価をいただいているものの、児童アンケートと同様、家庭での手伝いに課題があることが分かった。また、進んで挨拶をすることが不十分であるとの回答も多かった。

### (2) 質疑応答・意見交換

- 地域の方への挨拶は、不十分である。挨拶をしているつもりなのか、ボソボソというのをよく見かける。相手に届く挨拶ができればいいと思う。大人が手本を見せることも大切だ。
- 1学期は、イノシシに翻弄された感がある。児童に何かあってからでは大変である。今後も、通学路の変更など柔軟に対応してもらいたい。
- 公民館だよりの写真掲載については、個人情報管理をしっかりとしなければと思う。入学式の写真掲載は、毎年恒例となっているが、保護者の中には、このような考え方の方もいるということである。今後、保護者の同意を取るなどの対応も必要であると思う。

- 課題は、毎年同じような内容であるが、挨拶に関するものは初めてだったので、少し驚いている。登校班長の頑張りに期待したい。
- 不登校気味の児童もいるのではないか。適切な対応をお願いしたい。
- 夏休みを前にした下校時、たまたま通りかかった民生委員さんが、たくさんの荷物を持った児童の姿を見て、熱中症の心配もあり、その子を家まで車で送った。知らない人の車に乗ってはいけないと指導されているはずだと娘さんから聞かされ、自分のしたことは正しかったのだろうかと思われたらしい。

(3) 今後の予定について

第2回の学校関係者評価委員会を来年1月30日（木）に予定している。後期の評価とあわせて前期評価との推移も検証していく予定である。

3 閉会挨拶（学校長）

日頃からいろいろな立場で児童を見守っていただき、本当にありがたい。今日皆さんからいただいた御意見を、今後に活かしていきたい。

まだまだ暑い日が続くが、2学期も皆さんの力を貸していただくとともに、児童を温かく見守っていただきたい。